

## 別紙 学生・企業・地域交流事業の実施例

### 例①：5（4）アにおいて実施する場合

理系プロジェクト×広域.5 京都府北部地域連携都市圏 広域連携プロジェクト

- ・学生：服飾デザインや繊維を学ぶ府内の学生（京都工芸繊維大学、京都市立芸術大学）
  - ・企業：丹後ちりめんの中小企業+繊維の材料系企業
  - ・地域：北部地域におけるテキスタイル産地
- ⇒インターンシップ参加学生が受入企業に対し、競争力の高い製品の検討、マーケティングや物流にも着目した企画立案

### 例②：6（2）アにおいて実施する場合

産業学セミナー×もうひとつの京都

- ・学生：公共政策を学ぶ府内の学生（同志社大学、龍谷大学、京都産業大学等）
  - ・企業：タクシーやバス会社、鉄道会社等の交通系企業
  - ・地域：もうひとつの京都
- ⇒産業学セミナーをPBL（課題解決型学習）と位置づけ、京都市内のオーバーツーリズムの問題をもうひとつの京都への観光客誘致によって解決を目指す事業の立案

### 例③：5（3）又は6（2）イにおいて実施する場合

就活準備フェア又はミニインターン企業説明会・交流会×広域.6 南丹地域スポーツ

&ウェルネス&ニューライフ広域連携プロジェクト

- ・学生：インターンシップ等への参加を希望する学生
  - ・企業：インターンシップ等への参加学生を募集する企業（京都サンガFCスポンサー企業等）
  - ・地域：サンガスタジアム京都
- ⇒インターンシップ企業説明会・交流会又は就活準備フェアをサンガスタジアム京都で行い、サッカー観戦を契機とした交流を促進する

### 例④：7において実施する場合

学生団体連携イベント×もうひとつの京都

- ・学生：もうひとつの京都の地域において、学生団体連携イベントを開催
  - ・企業：もうひとつの京都の地域における企業の参画（イベント観覧、学生との交流）
  - ・地域：もうひとつの京都
- ⇒学生にもうひとつの京都でのイベントに参加いただくことで、当該エリアの交流人口の拡大、地域経済の活性化につなげる

### 例⑤：6（2）ウで実施する場合

大学の要望・ニーズに応じた事業×広域.3 文化・スポーツ広域連携プロジェクト

- ・学生：祇園祭のボランティアに興味がある学生
  - ・企業：地域貢献として祇園祭にボランティア協力する企業
  - ・地域：担い手不足の問題を抱える祇園祭山鉾連合会
- ⇒企業のボランティアスタッフ（若手社員）がリーダーとなり学生ボランティアと連携し、学生と企業（若手社員）の交流を促進することで、地域が抱える祇園祭の担い手不足の問題解消の他、日本人の伝統文化を支える人材育成に資する取組として実施する。